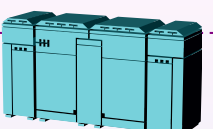
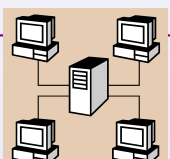
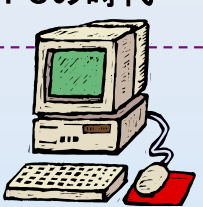


ソフトウェア委員会

	ソフトウェア保護制度	ソフトウェア委員会活動概要	ソフトウェア技術動向
1985	■米国でCCPA(CAFC)設立		 IBM メインフレームから クライアント・サーバ、WSへ
1990	■ソフトウェア保護議論 特許権による保護 著作権による保護	★JIPAソフトウェア委員会を設置 米国カーマーカー特許 米国GUI関連特許判例 トレードシークレット保護制度 CS関連発明審査基準 ハウスマーク保護 GUIのデザインパテント保護 間接侵害に関する解釈 日・米判例研究 媒体特許に関する研究	 Microsoft Windows95 PCの時代
1995			 intel JAVA PDA Web
2000	■情報記録媒体の保護 ◆State Street Bank事件 ◆EPO T1173/97審決 ■ビジネスモデル特許ブーム	公知技術DB作成 創作性の無いDB保護 プログラムのクレームの有効性 日米欧の審査基準に関する研究 BM特許明細書検討 日米欧の間接侵害規定 データ構造の保護 SW開発契約に関する研究 間接・共同侵害判例研究 SW特許の管理・活用 Androidに関する調査 クラウドネットワーク 日米欧判例集作成 米欧での特許成立性	PCの普及 ⇒高速ネットワーク網の整備 ⇒インターネットの時代 amazon.com Linux iモード OSS市場の拡大 Creative Commons 仮想化・分散化
2005	■日米欧でSW審査基準の議論 ■知的財産立国 ■特許法改正による保護強化 ◆BlackBerry事件		 Apple
2010	■知財高裁設立 ◆Golden Master Disc事件 ◆EPO拡大審判部 G3/08付託(欧州:EPC52) ◆Bilski事件 ◆Prometheus事件		Google Google Salesforce Web2.0 スマートフォン クラウドコンピューティングの時代
2013			

ソフトウェア委員会では、2013年度**新委員を大募集中**です！
ヤル気さえあれば経験不問、老若男女大歓迎。
今後ますます重要となるソフトウェア、ITサービスに関する最先端の
知財問題を一緒に研究しませんか？
特許、意匠、商標、著作権、契約等、ソフトウェア関連なら何でも扱います。



「日米欧コンピュータ・ソフトウェア関連発明判例集」の作成

SW関連は判例と実務との関係が判り難い...



SW関連発明の判例を集約した判例集が欲しい！

ソフトウェア関連発明を扱う実務者に役立つ裁判例を選定して収録

【書誌事項】
特許番号等

【事件の概要】
争点、判決

【発明の概要】
図面等

【判決内容】
判決のエッセンス

【コメント】
実務へのヒント

見開き1ページの見やすいレイアウト

ちょっと一息...



CoffeeBreak

- ・日米の審査・訴訟手続き
- ・ソフトウェア以外の裁判例や著作権の裁判例
- ・マメ知識 など

【主な収録事件】

- ・一太郎事件(日)
- ・StateStreetBank事件(米)
- ・BlackBerry事件(米)
- ・Bilski事件(米) など

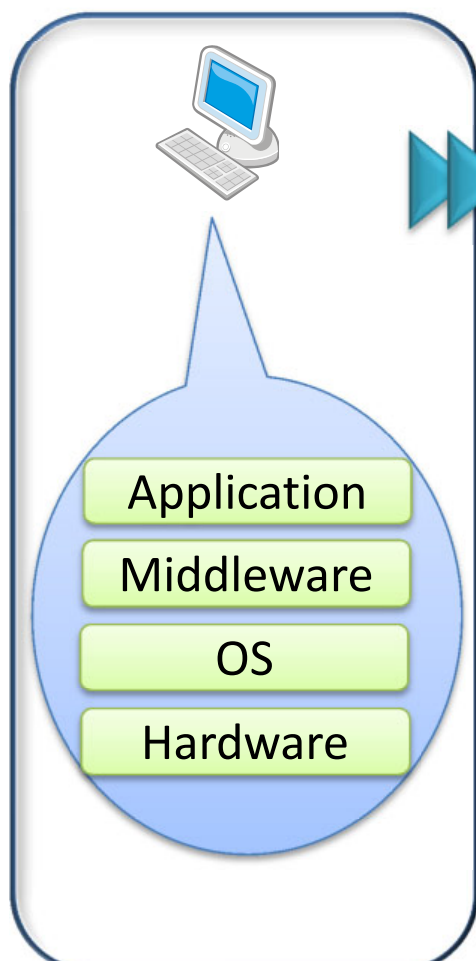
多様な
インデックス

書誌	事件区分			事件キーワード				..
...	権利化 /侵害	権利者 勝訴/敗訴	クレーム カテゴリー	発明成立性	進歩性	侵害	均等	
...	権	×	方法	○				..
...	...	...	...	...	...	...	...	..

クラウドコンピューティングの特許実務に関する研究

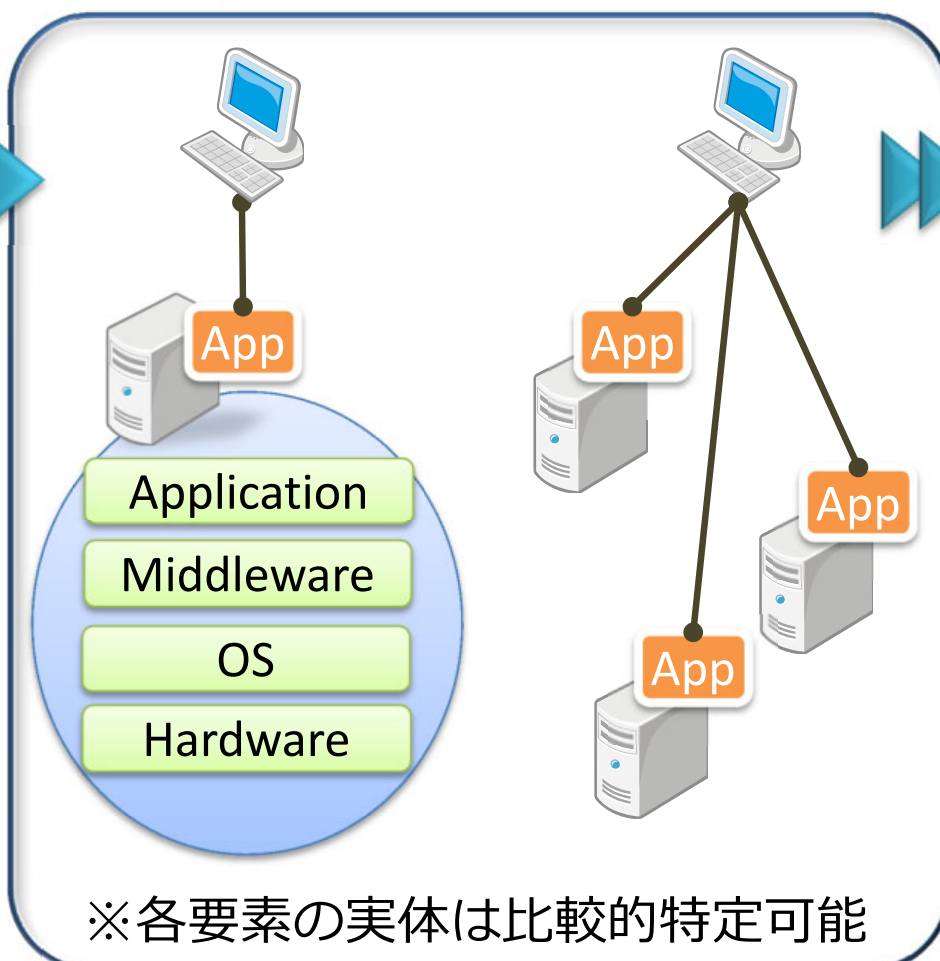
コンピューティング環境の変遷

スタンドアローン



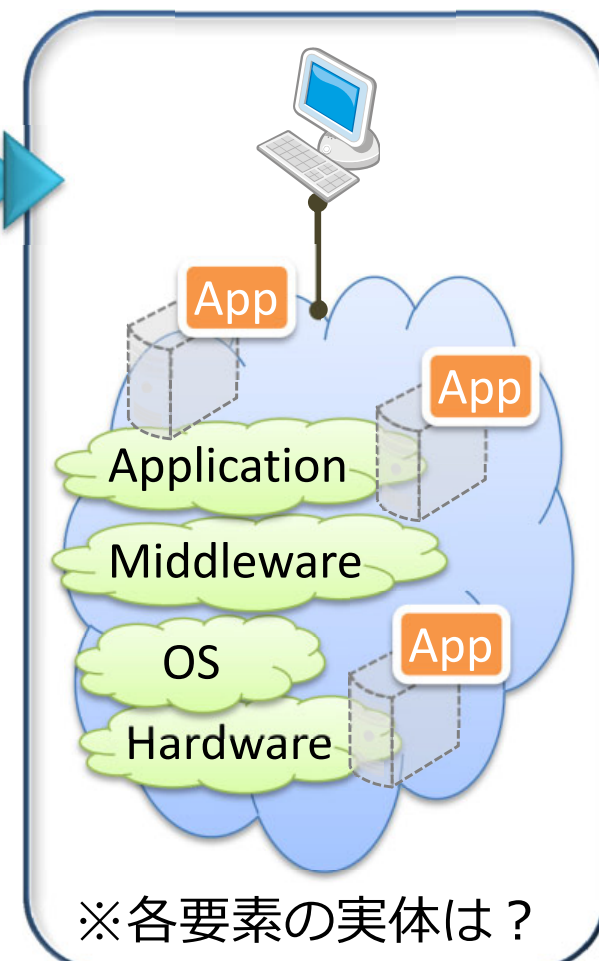
単一コンピュータ
装置が全ての要素
を内包

ASP, 分散コンピューティング



※各要素の実体は比較的特定可能
コンピュータ資源のネットワーク化
・サーバ-クライアント
・グリッド/分散処理

クラウド



※各要素の実体は？
ハードウェアを含む
コンピュータ資源を
仮想化・共用化

ネットワーク化に伴う知財問題

- ・間接侵害
- ・複数主体
- ・裁判管轄（越境問題）
- ・**侵害行為・行為者の特定**

多層的に
提供される
サービス

動的な
構成変更

垂直方向の
役割分担

クラウド(仮想化)ではこの問題がより複雑に！

- ・クラウドに対しては、“システム”の発明の権利行使は困難
- ・想定されるシステム構成の“組合せ”の数が膨大（単純なサーバ-クライアントといった関係に留まらない）
- ・全レイアで行っている処理に留意＝いずれのレイアを選択してサービスを実現するかを把握

発明の“構成要素”を機能毎に細分化したクレームが有効